

# 三原市

## 子ども・子育て支援事業計画策定のためのアンケート調査

小学校入学前のお子さんの保護者用

### ご協力をお願い

日頃から、市政にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、三原市では、子ども・子育て支援法に基づき、平成 27 年 3 月に「みはら子育て応援プラン（三原市子ども・子育て支援事業計画）」を策定し、そこに掲げた基本理念「子どもがのびのびと育ち、子育てが楽しいことを実感できるまち・みはら」の実現に向けて、本市の子どもと子育て世帯への支援の充実を図ってきました。

この計画期間が平成 31 年度で終了となることから、現在、次の 5 年間（平成 32 年度～平成 36 年度）を対象とした第 2 期計画の策定に向けて準備を進めています。

そこで今回、市内にお住まいの皆さんの教育・保育サービスなどの利用状況や今後の利用希望、子どもと子育て家庭を取り巻く状況などを把握するため、アンケート調査を実施します。

この調査は、市内にお住まいの小学校入学前（0～5 歳）のお子さんの中から、2,000 人を無作為に選ばせていただき、その保護者に回答をお願いするものです。ご回答いただいた内容は、統計的に処理しますので、回答された方が特定されることはありません。また、調査の目的以外に利用することは一切ありません。

お忙しいところ恐縮ですが、回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 30 年 11 月

三原市長 天満 祥典

### ご記入にあたってのお願い

1. 封筒のあて名のお子さんについて、お子さんの保護者がお答えください。この調査では、封筒のあて名のお子さんのことを「お子さん」と書きます。
2. 質問には平成 30 年 11 月 1 日現在の状況でお答えください。
3. あてはまる選択肢の番号に○をつけてください。数字を記入する質問では枠内に数字を記入してください。○をつける数や、数字の記入のしかたは、それぞれの質問文の後ろに書いてあります。「その他」を選ばれた場合は、後の( )の中にその具体的な内容をご記入ください。
4. ご記入が終わりましたら、お手数ですが、同封の返送用封筒に入れ、**12月17日(月)**までに郵便ポストへ投函してください(切手は必要ありません)。

このアンケート調査についてのお問い合わせは、下記へお願いします。

お問い合わせ先	三原市 保健福祉部 子育て支援課 電話：0848-67-6045 午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分（土曜、日曜、祝日は除く）
---------	--

# この調査と「みはら子育て応援プラン」について

平成27年度から「子ども・子育て支援新制度」が始まっています。

平成24年、待機児童の解消や幼児教育・保育の充実を主な目的として「子ども・子育て支援法」を核とした「子ども・子育て関連3法」が制定され、この法律に基づいて「子ども・子育て支援新制度」が平成27年度から始まりました。

新制度は「量」と「質」の両面から子育てを社会全体で支えるためのもので、市町村は地域の子育て家庭の状況や子育て支援へのニーズを把握して事業計画をつくることになっています。

## 子ども・子育て支援新制度

平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	平成31年度 (2019)	平成32年度 (2020)	平成33年度 (2021)	平成34年度 (2022)	平成35年度 (2023)	平成36年度 (2024)
------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------

### 現計画（第1期） みはら子育て応援プラン

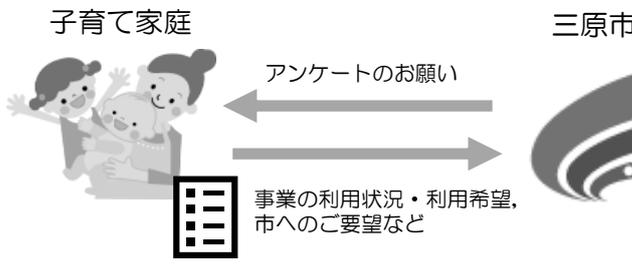
三原市では、子ども・子育て支援法に基づき、平成27年3月に「みはら子育て応援プラン」（平成27～31年度）を策定しました。

第2期  
計画策定

### 第2期 みはら子育て応援プラン

第2期計画の準備を進めています。

第2期計画策定の参考とするため、  
この調査を行います。



現在、次の5年間（平成32～36年度）の第2期計画策定に向けて準備を進めています。

この調査でのご意見や、市民参加による三原市子ども・子育て会議の討議を基に計画策定を行います。



ご回答は三原市の子育て支援の充実に生かされます

### この調査票における施設・事業などの定義

幼稚園 (3歳から5歳)	小学校以降の教育の基礎をつくるための幼児期の教育を行う施設です。(学校教育法第1条及び第22条)
保育所 (0歳から5歳)	就労などのため家庭で保育のできない保護者に代わって保育する施設です。認可を受けた、定員20人以上のものです。(児童福祉法第35条及び第39条)
認定こども園 (0歳から5歳)	幼稚園と保育所の機能や特長をあわせ持ち、地域の子育て支援も行う施設です。(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
地域型保育 (0歳から2歳)	保育所(原則20人以上)より少人数の単位で、0から2歳の子どもを保育する事業で、「家庭的保育」「小規模保育」「事業所内保育」「居宅訪問型保育」の4つのタイプがあります。(児童福祉法第6条の3第9号から第12号及び第34条の15)
認可外保育施設	児童福祉法に定める、保育することを目的とした施設のうち、認可を受けていない施設です。(児童福祉法第59条の2)
教育・保育事業	認定こども園・幼稚園・保育所の3施設(教育・保育施設)によって行われる、教育・保育に関わる事業。(私学助成を受ける私立幼稚園は含みません)

**お住まいの地域についてうかがいます。**

問1 三原市のどちらにお住まいですか。あてはまる小学校区をお答えください。【1つに〇】

1. 三原	2. 糸崎	3. 木原	4. 中之町	5. 西
6. 田野浦	7. 須波	8. 深	9. 南	10. 沼田
11. 沼北	12. 沼田東	13. 沼田西	14. 小泉	15. 幸崎
16. 鷺浦	17. 本郷	18. 本郷西	19. 久井	20. 大和

**お子さんご家族の状況についてうかがいます。**

問2 お子さんの生年月はいつですか。【( )内に数字を記入】

平成( )年 ( )月生まれ
----------------

問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を数字でご記入ください。お子さんが2人以上いらっしゃる場合は、いちばん下のお子さんの生年月月をご記入ください。

きょうだい数( )人      いちばん下のお子さんの生年月月→平成( )年 ( )月生まれ
--

問4 この調査にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

【1つに〇】

1. お母さん	2. お父さん	3. その他( )
---------	---------	-----------

問5 この調査にご回答くださっている方には、配偶者はいらっしゃいますか。【1つに〇】

1. いる	2. いない
-------	--------

問6 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【1つに〇】

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他( )	

**子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。**

問7 お子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。【あてはまるものすべてに○】

- |          |        |           |           |
|----------|--------|-----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親  | 3. 父親     | 4. 祖父母    |
| 5. 幼稚園   | 6. 保育所 | 7. 認定こども園 | 8. その他( ) |

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族や知人などはいますか。【あてはまるものすべてに○】

- |                                    |           |
|------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に祖父母などの親族にみてもらえる             | } 問 8-1 へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる    |           |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          | } 問 8-2 へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |           |
| 5. いずれもない                          | 問 9 へ     |

**問8で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。**

問8-1 祖父母などの親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

【あてはまるものすべてに○】

- |  |
|--|
| 1. 祖父母などの親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母などの親族の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 祖父母などの親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                       |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある                  |
| 6. その他( )  |

**問8で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。**

問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

【あてはまるものすべてに○】

- |   |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                    |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある               |
| 6. その他( )   |

**お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。**

この項目に出てくる「フルタイム」「パート・アルバイトなど」とは…

■フルタイム



1週5日程度・  
1日8時間程度  
の就労



■パート・アルバイトなど



フルタイム以外  
の就労

問9 保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者を含む)は下記のどれですか。

**(1)「お母さん」について【1つに○】**

※父子家庭の場合は記入は不要です

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問9の(1)-1, (1)-2へ

問9の(2)「お父さん」についてへ

**問9の(1)「お母さん」について で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。**

(1)-1 1週当たりの「就労日数」、また1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

【( )内に数字を記入】

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり( )日      1日当たり( )時間

(1)-2 家を出る時刻と帰宅の時刻をお答えください。【( )内に数字を記入】

※必ず「例:08時～18時」のように、24時間制でお答えください

※時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻( )時      帰宅時刻( )時

**(2)「お父さん」について【1つに〇】**

※母子家庭の場合は記入は不要です

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない	} 問9の(2)-1, (2)-2へ
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイトなどで就労しており、育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイトなどで就労しているが、育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	} 問 11 へ
6. これまで就労したことがない	

**問9の(2)「お父さん」について で「1」～「4」(就労している)に〇をつけた方にうかがいます。**

(2)-1 1週当たりの「就労日数」、また1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

【( )内に数字を記入】

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり( )日      1日当たり( )時間

(2)-2 家を出る時刻と帰宅の時刻をお答えください。【( )内に数字を記入】

※必ず「例:08時～18時」のように、24時間制でお答えください。

※時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻( )時      帰宅時刻( )時

**問9の(1)「お母さん」について、(2)「お父さん」について で「3」または「4」(パート・アルバイトなどで就労)に〇をつけた方にうかがいます。**

問10 フルタイムへの転換希望はありますか。【1つに〇】

<b>(1)お母さん</b>
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望
4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

<b>(2)お父さん</b>
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望
4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

問9の(1)「お母さん」について、(2)「お父さん」についてで「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

問11 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する( )内には数字をご記入ください。

(1)お母さん	
1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	
2. 1年より先、いちばん下の子どもが( )歳になったところに就労したい	
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	
↓ <b>希望する就労形態</b>	( ア. フルタイム イ. パートタイム, アルバイトなど(「ア」以外) ⇒1週当たり( )日 / 1日当たり( )時間                 )

(2)お父さん	
1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	
2. 1年より先、いちばん下の子どもが( )歳になったところに就労したい	
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	
↓ <b>希望する就労形態</b>	( ア. フルタイム イ. パートタイム, アルバイトなど(「ア」以外) ⇒1週当たり( )日 / 1日当たり( )時間                 )

問11の(1)お母さん、(2)お父さんで「2. 1年より先、いちばん下の子どもが( )歳になったところに就労したい」または「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方にうかがいます。

問11-1 就労希望がありながら、現在働いていない主な理由は何ですか。【1つに○】

(1)お母さん	
1. 放課後児童クラブなどのサービスが利用できないから	
2. 子育てしながら働ける適当な仕事がないから	
3. 自分の知識, 能力にあう仕事がないから	
4. 家族の理解が得られないから	
5. 家事・親の介護などがあり, 自分が働きにでることができないから	
6. その他( )	

(2)お父さん	
1. 放課後児童クラブなどのサービスが利用できないから	
2. 子育てしながら働ける適当な仕事がないから	
3. 自分の知識, 能力にあう仕事がないから	
4. 家族の理解が得られないから	
5. 家事・親の介護などがあり, 自分が働きにでることができないから	
6. その他( )	

## お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位または年単位で定期的に利用している事業のことです。  
 具体的には、幼稚園や保育所など、問12-1に記載の事業が含まれます。

問12 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。

【1つに○】

1. 利用している	問12-1~3	➔	2. 利用していない	問12-4	➔
-----------	---------	---	------------	-------	---

問12-1～問12-3は、問12で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問12-1 お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。【あてはまるものすべてに○】

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)</li> <li>2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)</li> <li>3. 保育所</li> <li>4. 認定こども園</li> <li>5. 小規模な保育施設(市の認可を受けた定員 6~19 人のもの)</li> <li>6. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)</li> <li>7. その他の認可外の保育施設</li> <li>8. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)</li> <li>9. その他( ) ※例)療育施設など</li> </ol>
---

問12-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、数字でご記入ください。

※時間は、必ず「例)09時~18時」のように24時間制でご記入ください。

利用日数・利用時間・利用時間帯	
1. 現在	1週当たり( )日 1日当たり( )時間 ( )時~( )時
2. 希望	1週当たり( )日 1日当たり( )時間 ( )時~( )時

問12-3 平日に定期的に利用している教育・保育事業の、実施場所までの主な移動手段と、片道の移動時間をお答えください。あてはまるものすべてに○をつけ、( )に数字を記入してください。

主な移動手段	片道の移動時間
1. 徒歩	で 片道およそ ( ) 分
2. 自転車	で 片道およそ ( ) 分
3. 自家用車	で 片道およそ ( ) 分
4. 送迎バス	で 片道およそ ( ) 分
5. 公共交通機関	で 片道およそ ( ) 分
6. その他 ( )	で 片道およそ ( ) 分

問12で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問12-4 利用していない理由は何ですか。【あてはまるものすべてに○】

1. (子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため⇒( ) 歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他( )

すべての方にうかがいます。

問13 現在利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。【あてはまるものすべてに○】

※事業の利用には一定の利用者負担が発生します。また、保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園(通常就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育(通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 保育所
4. 認定こども園
5. 小規模な保育施設(市の認可を受けた定員6~19人のもの)
6. 家庭的保育(保育者の家庭などで子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
8. その他の認可外の保育施設
9. 居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
10. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)
11. その他( ) ※例)療育施設など

問13で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をし、かつ「3」～「11」にも○をした方にうかがいます。

問13-1 特に幼稚園(預かり保育含む)の利用を強く希望しますか。【1つに○】

1. はい

2. いいえ

問14 もし、教育・保育事業にかかる負担が、無償化や補助などによって減るとしたら、現在の利用から変更・追加したいと思うものはありますか。何に変更したいか、何を追加したいかをお答えください。【1つに○】

1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 保育所
4. 認定こども園
5. 小規模な保育施設(市の認可を受けた定員 6～19 人のもの)
6. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
7. その他の認可外の保育施設・サービス
8. 居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
9. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)
10. その他( ) ※例)療育施設など

問15 親の事情にかかわらず、子どもの育ちのためには、乳幼児期の集団での教育・保育事業を、何歳くらいから、どのように利用することが望ましいと思いますか。【1つに○】

1. 0歳から就学前まで保育所や認定こども園を継続的に利用
2. 0歳は家庭で、1歳(育児休業後など)から保育所や認定こども園を利用
3. 2歳までは家庭で、3歳からは幼稚園や保育所、認定こども園を利用
4. 2歳までは少人数の保育施設で、3歳からは幼稚園や保育所、認定こども園を利用
5. その他( )

選択肢のイメージ

選択肢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1	保育所や認定こども園					
2	家庭	保育所や認定こども園				
3	家庭			幼稚園や保育所、認定こども園		
4	少人数の保育施設			幼稚園や保育所、認定こども園		

**お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。**

問16 お子さんは現在、地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、三原市には保育所や認定こども園などで行っている「地域子育て支援センター」があります)や、その他の類似事業を利用されていますか。1つに○をつけ、( )内にはおおよその利用回数(頻度)を数字でご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業	⇒1 か月当たりの利用回数( )回程度
2. その他、三原市で実施している類似事業 (事業の具体名 )	⇒1 か月当たりの利用回数( )回程度
3. 利用していない	

問17 問16のような「地域子育て支援拠点事業」について、「今は利用していないができれば今後利用したい」、あるいは「利用日数を増やしたい」と思いますか。1つに○をつけ、( )内にはおおよその利用回数(頻度)を数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい	⇒1 か月当たり( )回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	⇒1 か月当たり( )回程度増やしたい
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	

**お子さんの土曜日、日曜日・祝日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。**

問18 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。あてはまる番号1つに○をつけ、希望がある場合は、利用したい時間帯を、「例)09時～18時」のように24時間制でご記入ください。

※「教育・保育事業」とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業のことで、親族・知人による預かりは含みません。

※事業の利用には一定の利用者負担が発生します。

(1)土曜日

1. 利用する必要はない	} →	<b>利用したい時間帯</b>
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		
		( ) 時から( ) 時まで

(2)日曜日・祝日

1. 利用する必要はない	} →	<b>利用したい時間帯</b>
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		
		( ) 時から( ) 時まで

**現在「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。**

問19 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。あてはまる番号1つに○をつけ、希望がある場合は、利用したい時間帯を、「例）09時から18時」のように24時間制でご記入ください。

※事業の利用には一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	} →	<b>利用したい時間帯</b> ( ) 時から( ) 時まで
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		
3. 休みの期間中、週に数日利用したい		

**お子さんの病気などの際の対応についてうかがいます。(平日の教育・保育を利用する方のみ)**

**平日の定期的な教育・保育の事業を利用している方にうかがいます。**

問20 この1年間に、お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業を利用できなかったことはありましたか。【1つに○】

1. あった	問20-1 →	2. なかった	問21 →
--------	---------	---------	-------

**問20で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。**

問20-1 お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数を数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も「1日」と数えてください)。

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	( ) 日
2. 母親が休んだ	( ) 日
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	( ) 日
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	( ) 日
5. 病児・病後児の保育を利用した	( ) 日
6. ベビーシッターを利用した	( ) 日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	( ) 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( ) 日
9. その他( )	( ) 日

**問20-1で「1」「2」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。**

問20-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設などを利用したい」と思われましたか。

あてはまる番号1つに○をつけ、日数について数字でご記入ください。

※病児・病後児のための事業などの利用には一定の利用料がかかり、利用前に医師の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設などを利用したかった →( ) 日
2. 利用したいとは思わなかった

**お子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用についてうかがいます。**

問21 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用・親の通院・不特定の就労などの目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)を数字でご記入ください。

利用している事業・日数(年間)	
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	( ) 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ)	( ) 日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	( ) 日
4. ベビーシッター	( ) 日
5. その他( )	( ) 日
6. 利用していない	

問22 お子さんについて、私用・親の通院・不特定の就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。【利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を数字で記入】

※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計( ) 日
ア. 私用(買物, 子ども[兄弟姉妹を含む]や親の習い事など), リフレッシュ目的	( ) 日
イ. 冠婚葬祭, 学校行事, 子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院など	( ) 日
ウ. 不特定の就労	( ) 日
エ. その他( )	( ) 日
2. 利用する必要はない	

問23 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭, 保護者・家族の病気など)により, お子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。

あった場合は, この1年間の対処方法としてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ, それぞれの日数を数字でご記入ください。

1年間の対処方法		日数
1. あった	ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	( )泊
	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設などで一定期間, 子どもを保護する事業)	( )泊
	ウ. 「イ」以外の保育事業(認可外保育施設, ベビーシッターなど)を利用した	( )泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	( )泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( )泊
	カ. その他( )	( )泊
2. なかった		

問23で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。

問23-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。【1つに○】

1. 非常に困難	2. どちらかというと困難	3. 特に困難ではなかった
----------	---------------	---------------

**お子さんが5歳以上である方に、小学校入学後の放課後の過ごし方に関してうかがいます。**

**お子さんが5歳以上であるすべての方にうかがいます。⇒該当しない方は、問25へ**

問24 お子さんが小学校に入ってから、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけ、低学年の間と、高学年になってからのそれぞれ希望する週当たりの日数をご記入ください。また「放課後児童クラブ※」の場合には、利用を希望する時間を数字でご記入ください。

※時間は必ず「例」18時のように24時間制でご記入ください。曜日などにより時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお考えください。

※高学年は、だいたいのこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

(1) 小学校低学年(1～3年生)の間

放課後を過ごさせたい場所【あてはまるものすべてに○】	利用を希望する週当たり日数
1. 自宅	週 ( ) 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 ( ) 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室, サッカークラブ, 学習塾など)	週 ( ) 日くらい
4. 児童館 ※ <sup>1</sup>	週 ( ) 日くらい
5. 放課後子ども教室 ※ <sup>2</sup>	週 ( ) 日くらい
6. 放課後児童クラブ ※ <sup>3</sup>	週 ( ) 日くらい
利用を希望する時間⇒	→下校時から( )時まで
7. ファミリー・サポート・センター ※ <sup>4</sup>	週 ( ) 日くらい
8. その他 (公民館, 公園など)	週 ( ) 日くらい

(2) 小学校高学年(4～6年生)になってから

放課後を過ごさせたい場所【あてはまるものすべてに○】	利用を希望する週当たり日数
1. 自宅	週 ( ) 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 ( ) 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室, サッカークラブ, 学習塾など)	週 ( ) 日くらい
4. 児童館 ※ <sup>1</sup>	週 ( ) 日くらい
5. 放課後子ども教室 ※ <sup>2</sup>	週 ( ) 日くらい
6. 放課後児童クラブ ※ <sup>3</sup>	週 ( ) 日くらい
利用を希望する時間⇒	→下校時から( )時まで
7. ファミリー・サポート・センター ※ <sup>4</sup>	週 ( ) 日くらい
8. その他 (公民館, 公園など)	週 ( ) 日くらい

※児童館, 放課後子ども教室, 放課後児童クラブ, ファミリー・サポート・センターについては次ページに説明があります。

- ※1 児童館：子どもたちに健全な遊びを提供することで、健康を増進し豊かな情操を養うことを目的とした施設で、運動・創作活動・ゲームなどさまざまな遊びや行事を体験することができます。三原市では、三原市民福祉会館(城町)内にあります。
- ※2 放課後子ども教室：すべての子どもを対象として、地域の方々の協力を得て、小学校で子どもたちと一緒に勉強やスポーツ・文化活動、地域の方々との交流活動などを行っています。
- ※3 放課後児童クラブ：市内に 30 のクラブがあり、保護者が仕事などで昼間家庭にいない小学生を対象に、授業終了後や長期休暇中に遊びや生活の場を提供しています。事前の登録が必要で、一定の利用料がかかります。
- ※4 ファミリー・サポート・センター：地域での子育て支援を目的として、「育児の援助を受けたい保護者(依頼会員)」と、「援助をしたい地域の人(提供会員)」が会員登録をし、一時的な育児サービスを有償で提供する助け合いの制度です。

**問24で「6. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。**

問24-1 土曜日、日曜日・祝日、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1)(2)(3)それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を「例)09時～18時」のように24時間制でご記入ください。

(1)土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} →	<b>利用したい時間帯</b>
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		(       ) 時から(       ) 時まで
3. 利用する必要はない		

(2)日曜日・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} →	<b>利用したい時間帯</b>
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		(       ) 時から(       ) 時まで
3. 利用する必要はない		

(3)夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} →	<b>利用したい時間帯</b>
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		(       ) 時から(       ) 時まで
3. 利用する必要はない		

**育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度に関してうかがいます。**

**すべての方にうかがいます。**

問25 お子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。

お母さん、お父さんそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方は、その理由を下の表から選んで番号を記入してください。

(1)お母さん【1つに○】	(2)お父さん【1つに○】
1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ↓取得していない理由 下から番号を選んでご記入ください。 【いくつでも】	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ↓取得していない理由 下から番号を選んでご記入ください。 【いくつでも】
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった 4. 仕事に戻るのが難しそうだった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育所などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した 15. その他( )	

取得していない理由をこの表から選んで、上の欄に数字を記入してください。(いくつでも)

**問25で「2.取得した(取得中である)」に○をつけた方にうかがいます。**

問25-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。【1つに○】

(1)お母さん【1つに○】	(2)お父さん【1つに○】
1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に離職した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に離職した

問25-4へ

問25-2へ

**問25-1**でお母さんまたはお父さんが「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問25-2 お子さんが何歳何か月のときに育児休業から職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。数字でご記入ください。

(1)お母さん	
実際の取得期間 ( ) 歳 ( ) か月	希望 ( ) 歳 ( ) か月
(2)お父さん	
実際の取得期間 ( ) 歳 ( ) か月	希望 ( ) 歳 ( ) か月

**問25-2**で実際の取得期間と希望が異なる方にうかがいます。

問25-3 希望の育児休業取得期間と実際の職場復帰が異なった理由を教えてください。

(1)「希望」より早く復帰した方【あてはまるものすべてに○】

①お母さん	②お父さん
1. 希望する保育所などに入るため	1. 希望する保育所などに入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他( )	5. その他( )

(2)「希望」より遅く復帰した方【あてはまるものすべてに○】

①お母さん	②お父さん
1. 希望する保育所などに入れなかったため	1. 希望する保育所などに入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみってくれる人がいなかったため	5. 子どもをみってくれる人がいなかったため
6. その他( )	6. その他( )

**問25-1**でお母さんまたはお父さんが「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問25-4 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

【1つに○】

(1)お母さん	(2)お父さん
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

**子育てに関する悩みや不安感などについてうかがいます。**

問26 次のことについてどのように感じていますか。【それぞれ1つに○】

	そう思う	少し そう思う	あまり 思わない	まったく 思わない
1. 私は、子育てを負担・不安に感じることがある	1	2	3	4
2. (教育・保育事業の利用経験がある方) 私は希望する教育・保育事業を、希望する時間に利用できた	1	2	3	4
3. 地域の方は、私の子育てを支えてくれている	1	2	3	4
4. (就労している方) 私は、仕事と生活の調和(バランス)がとれている	1	2	3	4

問27 子育ては楽しいですか。【1つに○】

- |                        |                 |
|------------------------|-----------------|
| 1. 楽しい                 | 2. 楽しいときがやや多い   |
| 3. 楽しいときと楽しくないときが半々くらい | 4. 楽しくないときがやや多い |
| 5. 楽しくない               |                 |

問27で「1」「2」「3」(楽しい)に○をつけた方にうかがいます。

問27-1 子育てをしていて楽しいと思うのはどんなときですか。【あてはまるものすべてに○】

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1. 子どもの成長を感じる時       | 2. 家族の絆を感じる時        |
| 3. 子育てを通して自らの成長を感じる時 | 4. 子どもを通して交友関係が広がる時 |
| 5. その他(具体的に )        |                     |

問28 身近な地域で、子育てに関する悩みや不安をどなた(どこ)に相談していますか。

【あてはまるものすべてに○】

- |                        |                     |
|------------------------|---------------------|
| 1. 配偶者・パートナー           | 2. その他の親族(親・兄弟など)   |
| 3. 隣近所の人・友人            | 4. 職場の人             |
| 5. 幼稚園・保育所などの保護者仲間     | 6. 子育てサークルの仲間       |
| 7. 幼稚園・保育所などの先生        | 8. 医師・看護師           |
| 9. 保健師・助産師             | 10. 民生委員児童委員・主任児童委員 |
| 11. 母子保健推進委員           | 12. 児童相談所           |
| 13. 保健所                | 14. 地域子育て支援センター     |
| 15. 子育て世代包括支援センター すくすく | 16. インターネットの相談サイト   |
| 17. 相談相手がいない           | 18. その他(具体的に )      |
| 19. 相談すべきことがない         |                     |

問29 子育てに関して、日頃悩んでいることや気になることはどのようなことですか。【あてはまるものすべてに○】

<b>【子ども自身のことについての悩み】</b>
1. 病気や発育(身長がのびないなど)に関すること 2. 発達(落ち着きがない, こだわりが強いなど)に関すること 3. 食事や栄養に関すること 4. 子どもの教育に関すること 5. 友だちづきあい(いじめなどを含む)に関すること 6. 登園拒否などに関すること
<b>【子育てをしているの悩み】</b>
7. 子育ての方法がよくわからないこと 8. 子どもとの接し方に自信が持てないこと 9. 子どもとの時間を十分にとれないこと 10. 子育てについて話し合ったり, 悩みを共有する仲間がいないこと 11. 子育てなどについて困ったときの相談相手がないこと 12. 子育てがたいへんなことを身近な人が理解してくれないこと 13. 子育てによる身体の疲れが大きいこと 14. 子どもを叱りすぎているような気がする 15. 日頃のストレスがたまって, 子どもに手をあげたり, 世話をしなかつたりしてしまうこと 16. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと 17. 夫婦で楽しむ時間がないこと
<b>【子育てと周りの環境についての悩み】</b>
18. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと 19. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと 20. 自分の子育てについて, 親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること 21. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと 22. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込み方法がよくわからないこと 23. その他( 具体的に ) 24. 特にない

問30 子どもを持つ親にとって、身近な地域にどのような活動があるとよいと思いますか。【あてはまるものすべてに○】

1. 子育ての悩みを気軽に相談できるような活動 2. 子育てをする親同士の仲間づくりを支援してくれる活動 3. 子どもとの関わり方やしつけ方を教えてくれる活動 4. 同年代の子ども同士が交流できる活動 5. 子どもと高齢者など異世代間の交流ができる活動 6. 子どもに遊びを教えてくれる活動 7. 買い物の間や不意の外出のときなどに子どもを預かってくれる活動 8. ちょっとした休憩やトイレ・おむつ替えなどの場を提供してくれる活動 9. 子育て家庭の家事を支援する活動 10. 交通安全や犯罪防止のためのパトロールをする活動 11. 公園などの花壇や樹木の管理, 清掃などの美化活動 12. その他( ) 13. 特にない
---

## 児童館についてうかがいます。

※児童館とは、子どもたちに健全な遊びを提供することで、健康を増進し豊かな情操を養うことを目的とした施設で、運動・創作活動・ゲームなどさまざまな遊びや行事を体験することができます。三原市では、三原市民福祉会館(城町)内にあり、0歳から18歳未満のだれでも自由に来館して過ごすことができます。専門の指導員がおり、子育てに関する援助や相談にものってくれます。  
開館時間は10:00～18:00(11月～3月は17:30)です。

問31 この1年くらいの間、児童館をどのくらい利用しましたか。【1つに○】

- |            |         |
|------------|---------|
| 1. ほぼ毎日    | 2. 週に数回 |
| 3. 月に1, 2回 | 4. 年に数回 |
| 5. 利用していない |         |

問31で「5. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問31-1 利用していないのはなぜですか。【1つに○】

- |                         |               |
|-------------------------|---------------|
| 1. (お子さんが)利用できるとは知らなかった | 2. 自宅から遠い     |
| 3. 利用したいが時間帯が合わない       | 4. 参加したい事業がない |
| 5. 児童館を知らなかった           | 6. その他( )     |

すべての方にうかがいます。

問32 児童館では次のような活動を定期的に行っています。参加してみたいイベントを教えてください。  
【あてはまるものすべてに○】

- |   |
|---|
| 1. クッキングイベント                            |
| 2. リトミック・親子ストレッチ                        |
| 3. さまざまな工作が楽しめる体験型イベント                  |
| 4. 人形劇やコンサートなどが楽しめる鑑賞型イベント              |
| 5. 夏休みなどの長期休暇中の自由研究イベント(プラネタリウム、陶芸教室など) |
| 6. 異年齢の子どもたちが一緒に楽しめるイベント                |
| 7. 中高生が企画・実施するイベント                      |
| 8. 子育て中のお母さん・お父さんを対象としたリフレッシュイベント(託児あり) |
| 9. 親子の触れ合いや保護者同士の情報交換を目的とした、交流イベント      |
| 10. お抹茶や習字などの日本文化を体験する定期的なクラブ活動         |

問33 児童館にどのような施設があったら行ってみたいと思いますか。【あてはまるものすべてに○】

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. ボール遊びなどができる屋内遊技場           |
| 2. ダンスの練習ができるスペース             |
| 3. バンド練習などができる音楽スタジオ          |
| 4. 静かに勉強ができるスペース              |
| 5. 飲食ができるスペース                 |
| 6. 談話室                        |
| 7. 子育て中のお母さん・お父さんが意見交換できるスペース |
| 8. 授乳室                        |
| 9. その他( )                     |

問34 (児童館で)こんなイベントや教室があれば参加したい,といったご意見やアイデアを教えてください。


**三原市のサービスなどについてうかがいます。**

問35 下記のサービスを利用したことがありますか。利用経験がある方は満足度もお答えください。

【サービスごとにA・Bのそれぞれ1つに○】

	A 利用経験の有無			⇒	B 利用しての満足度			
	あり	なし	知らない サービスを		たいへん満足	やや満足	やや不満	たいへん不満
1. 子育てひろば (幼稚園に通っていない子どもと保護者の集いの場)	1	2	3	⇒	1	2	3	4
2. 地域子育て支援センター (公立・私立の保育所, 認定こども園で行っている子育て支援)	1	2	3	⇒	1	2	3	4
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	1	2	3	⇒	1	2	3	4
4. 地域子育て支援サロン (民生委員児童委員が行っている自由遊びなどの場)	1	2	3	⇒	1	2	3	4
5. 小学校・幼稚園・保育所などの園庭開放	1	2	3	⇒	1	2	3	4
6. 地域子育て支援センターなどでの育児相談	1	2	3	⇒	1	2	3	4
7. 各保健福祉センターでの乳幼児健康診査	1	2	3	⇒	1	2	3	4
8. 保健師や母子保健推進委員による赤ちゃん訪問	1	2	3	⇒	1	2	3	4
9. ふれあい教室(教育相談センター)	1	2	3	⇒	1	2	3	4
10. 各保健福祉センターで行っている発達相談 (子育てなんでも相談)	1	2	3	⇒	1	2	3	4
11. 教育相談(教育委員会が行っている教育上・ 生活上の悩みや就学に関する相談)	1	2	3	⇒	1	2	3	4

問36 市の事業や子育てに関する情報をどういう方法で受け取っていますか。また、今後、どういう方法で受け取りたいですか。【A, B それぞれあてはまるものすべてに○】

A 現在の受け取り方法	B 今後、受け取りたい方法
1. 広報みはら	1. 広報みはら
2. 市のホームページ	2. 市のホームページ
3. チラシやポスター(紙のもの)	3. チラシやポスター(紙のもの)
4. 幼稚園, 保育所, 児童館などでの口コミ	4. 幼稚園, 保育所, 児童館などでの口コミ
5. SNS(Facebook など)	5. SNS(Facebook など)
6. 家族や友人からの情報	6. 家族や友人からの情報
7. その他( )	7. その他( )

問37 子育て支援の環境づくりに対する施策について、市が重点的に取り組む必要が高いと思われるものは何だと思えますか。【あてはまるもの5つまで○】

1. 産後支援の充実(こんにちは赤ちゃん事業など)
2. 保育サービスの充実(一時保育, 延長保育, 休日保育など)
3. 放課後児童クラブ, 放課後子ども教室の充実(枠の拡大や時間の延長など)
4. 相談窓口や情報提供などの子育て支援の充実
5. 小児救急医療などの小児医療の充実
6. 安心して妊娠・出産ができる医療体制の整備
7. 家庭における教育の支援など家庭の地域における教育力の向上
8. 幼児期から一体となった特別支援教育
9. 子育て世代を対象にした良質な住宅の確保
10. 子どもや子ども連れの親が安全・安心に通行できる道路交通環境の整備
11. 公共建築物などのバリアフリー化など安心して外出できる環境の整備
12. 仕事と生活のバランスがとれた多様な働き方の実現, 働き方の見直しなど仕事と子育ての両立の推進
13. ひとり親家庭の自立支援の推進
14. 親子のふれあいや異世代交流の場づくり
15. 子育てに伴う経済的支援の充実
16. 家庭内, 配偶者間暴力(ドメスティックバイオレンス), 児童虐待対策の充実
17. 障害の原因となる疾病や事故の予防, 早期発見・治療や障害児の健全な発達支援などの障害児対策の充実
18. 保育所, 児童センターなど子育て支援関連施設の整備
19. その他( )

問38 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。


アンケート調査は以上です。ご協力いただき、本当にありがとうございました。  
ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、切手は貼らずに

**12月17日(月)**までにポストへご投函ください。